

## 音楽の力で笑顔と元気をお届けします!!

### きょうこうコンサート in 千葉県立四街道特別支援学校

#### ハッチポッチクインテットのみなさん



▲左から 野口 彩乃さん、齋藤 綾乃さん、原 順子さん、田村 拓也さん、藤本 亮平さん

#### ◆◆◆ プログラム ◆◆◆

- ◆ウィリアム テル序曲より スイス軍の行進
- ◇アンダー ザ シー ◆人生ギロギロ ◇剣の舞
- ◆この道 ◇サンドペーパー バレエ ◆野菜の気持ち
- ◇サークル オブ ライフ ◆WAになっておどろろ
- ◆にじ ◇運動会メドレー ◆校歌



▲『にじ』のコラボ!!

#### 今年度のきょうこうコンサート

- 2019 9/5 市川市立須和田の丘支援学校
- 10/2 千葉市立養護学校
- 10/23 矢切特別支援学校
- 11/15 千葉盲学校
- 11/20 四街道特別支援学校
- 11/26 千葉市立第二養護学校
- 11/29 八千代特別支援学校

※演奏団体は「ハッチポッチクインテット」  
「絆」「ほのぼの」「まりずん」  
いずれかの団体になります。

千葉教弘では、平成27年度より教育文化事業の一環として、県内の特別支援学校を対象に、プロの演奏団体を招いて“きょうこうコンサート”を開催しています。

今年度も、7校の児童・生徒の皆さんと笑顔いっぱいの素敵な時間を過ごすことができました。

今回は、11月20日(水)に県立四街道特別支援学校で行われたアンサンブルグループ“ハッチポッチクインテット”によるコンサートをご紹介します。



▲運動会メドレー

▲スカーフを振ってみんなで参加

会場には、児童・生徒・教職員・保護者等たくさんの方々にご参加いただきました。

児童・生徒の皆さんはワクワク♪さあ、コンサートのはじまりです。太鼓をたたきながらハッチポッチクインテットの登場!! あっという間に会場内は大盛り上がりです。

マリimbaや様々な打楽器を使った演奏。パーカッションの奥深さが感じられます。

四街道特別支援学校の皆さんが大好きな曲『にじ』の演奏には、児童生徒の皆さんも虹色のスカーフを大きく振って参加。サプライズで塩見 美雪先生と原 順子さんの歌のコラボで会場をさらに盛り上げました。

『運動会メドレー』では4人で一台のマリimbaを連弾。息がぴったり合い、まるでパトンをつなぐリレーを見ているような素晴らしいパフォーマンスは圧巻でした。

最後はみんなで『校歌』を歌い、笑顔あふれる最高のコンサートとなりました♪

胸いっぱい四街道特別支援学校公演でした。児童・生徒の皆さんの「音楽を楽しんだ!」という強い気持ちが伝わってきて、ハッチポッチクインテットも全力演奏! ずっとずっと皆さんのそばには音楽がありますように。

ハッチポッチクインテット 原 順子さんより



# ライフプラン・ コンサルタント(LC)の 学校訪問

◆ 第 8 回 ◆

今回訪問した学校  
千葉県立  
白井高等学校



学校データ  
(令和元年7月1日現在)  
〒270-1425  
白井市池の上1-8-1  
教職員数：57名  
学級数：18  
生徒数：687名

## 「地域とともにある学校」をめざして!

シリーズ8回目は、千葉ニュータウンの街開き以来住民の共生が進む白井市の千葉県立白井高校です。  
野澤則之校長先生へのインタビューを、ジブラルタ生命柏第二営業所の飯田LCが報告します!



### 野澤 則之校長先生へのインタビュー

(このインタビューは令和元年7月3日に行われたものです。)

LC 校長先生こんにちは。  
いつも学校にお伺い  
すると綺麗で温かみ  
のある赤レンガ色の  
校舎が目に入ります。



▲インタビューの様子

校長 県立高校で赤レンガ  
色の校舎は珍しいで  
すよね。実は、校舎を  
建てるにあたって街の  
景観を崩さないようにしてほしいという要望があっ  
たと聞いています。街並みとうまく合うように三階建ての  
校舎・赤レンガ色の外壁・門扉になりました。とても綺麗  
な色合いで、この白井地区の街並みにも非常に合っ  
ていますよね。

LC 街並みに合わせた校舎なんてすごく素敵ですね。地域  
の皆さんとの交流もなにかありますか?

校長 地域の皆さんからはたくさんのご支援をいただき、地域  
の行事にも参加させていただいています。白井市主催の  
ふるさと祭りには、生徒会・JRC部・吹奏楽部、さらには  
保護者の方も参加しています。本校は“1部活1地域貢  
献”を心掛けていて、運動部は地域の中学校の皆さんと  
本校を会場に練習試合を行い、合唱部は白井市の街づ  
くりの総合計画に入っている“輪音”という音楽イベン  
トに参加し、運営にも携わらせていただいています。

LC 白井市内唯一の県立高校ということもあって地域の  
皆さんとの交流もたくさんありますね。

校長 そうですね。また、学校と地域の特色ということで  
あると“藍染め体験”を本校では実施しています。

LC 藍染め体験ですか!ぜひ詳しく教えてください。

校長 白井地区では古くから藍が栽培され、伝統工芸に用い  
られています。そこで地域に根差す藍染めを授業に取り  
入れ、1年生全員で藍染めのハンカチ作りに取り組んで  
います。この活動は本校の保護者の皆さんを中心とした  
“藍染め研究会”に支えていただいています。

校長 本校の校章も二本の藍をリボンで結ん  
だ形をモチーフにしています。他校には  
ない個性的な校章になっているん  
ですよ。



▲藍をモチーフ  
にした校章  
素敵ですね!

LC 地域の伝統に取り組んでいたり、校章  
にも“藍”が入っていると子どもたちも  
地域と学校をより身近に感じることができそうですね。白井  
高校の子どもたちはどのような生徒さんですか?

校長 純朴で真面目、そして学校を好きな子どもたちだと思いま  
す。授業や部活での様子を見てみるとポテンシャルの高い  
子も多いなと感じます。そんな生徒達の伸びしろを見抜く  
教職員もたくさんいます。

LC 授業や部活動について教えていただけますか?

校長 英語と数学で少人数指導を行っていたり、全学年で毎朝  
10分間の朝読書・朝学習をしています。また、1年生に“スタ  
ディサプリ”を取り入れ、年2回の到達度テストを受けなが  
ら自分で学習できるシステムを作りました。部活動では、地  
域貢献はもちろんですが、どの部活も活発的に取り組んで  
いるなと感じています。



▲部活動での表彰物



▲授業中も真剣です!

LC お話を聞いていると、校長先生の学校や生徒、地域への  
熱い思いがたくさん感じられました。校長先生が常に  
心掛けていることやモットーはありますか?

校長 校長は法律上「教員」ではありませんが、私は教員らしく生  
徒へ接していきたいと常に思っています。また、地域の皆  
さんから言葉で表せないほどご支援を頂いています。これ  
からも「地域とともにある学校」でありたいと思っています。

LC 地域と学校が一体となって白井地区全体がさらに盛り  
上がっていきそうですね!今日は貴重なお話をありが  
うございました。

学校にお伺いするといつも快く、笑顔で迎え入  
れて頂きありがとうございます。  
これからも先生方のお役に立てるよう頑張っ  
て参ります。今後ともよろしくお願い致します。



▲飯田 健史 LC



専門家に  
素朴な質問を  
してみました

Part3

\*今回のテーマ\*

## これからの年金について



昨年発行のきょうこう千葉No.233『退職後の生活設計について』のコーナーに引き続き、専門家シリーズ第3弾として、「これからの年金について」留意する点や内容がよくわからない?等のご質問をジブラルタ生命保険株式会社の三宅俊哉さん(マーケティングディレクター)に質問してみました。

「私の年金生活はどうか?」多くの教職員の方々が、漠然と不安に思っている『これからの公的年金制度』について考えてみましょう。

先日、『2019年度の年金制度の財政検証』が発表されました。この財政検証は、公的年金の給付水準や財政状況が長期にわたってどう推移していくかを確認するもので、厚生労働省が5年ごとに実施しています。人口、就業率、物価、賃金、経済成長率などの長期見通しを前提に、現時点で見通すことができる将来の年金給付の水準を算出するものです。モデルは、夫が厚生年金に加入し、妻が専業主婦の世帯になっています。

厚生労働省によると、2018年度末時点の公的年金の加入者数は6,745万人で、原則として10年以上保険料を支払った方が、65歳から給付対象となっています。

日本の年金制度は現役世代が納めた保険料と税金、過去の保険料の残りである積立金を原資に、引退世代の年金給付に充てる『仕送り方式』で、世代間で助け合う方法として物価上昇や長寿化のリスクに備えやすい利点があります。一方で、自分が将来必要になる分を自分で貯める『積立方式』とは異なり、人口の年齢別構成が歪む局面では収支のバランスが崩れやすく、現在の日本のように超高齢社会では検証の重要性が高まっています。



### Q: 将来の年金の給付水準は?

A: 年金の給付水準を表すものとして『**所得代替率**』があります。これは**現役世代の平均手取り収入に対する年金額の割合**で、2019年度の所得代替率は61.7%で、5年前から1%分低下しました。

今後については、今回の財政検証で経済成長と女性の労働参加が進むケース、ある程度進むケース、まったく進まないケースで他の経済前提を加えて6つのケースで『所得代替率』が試算されました。

今後30年間、経済成長が進み物価上昇率も2%で推移した場合で、代替率は51.9%と今より10%前後低下します。

経済成長が一定程度進み物価上昇率も1%前後の場合、所得代替率は45%前後となります。

経済成長が進まず物価上昇も0%近くの場合、国民年金の積立金が枯渇し、所得代替率は30%台まで低下すると試算されています。これは『マクロ経済スライド』の影響と現役世代の賃金上昇が理由です。

### Q: 年金水準をあげる方法は?

A: 定年の延長や再就職などの制度を利用し、60歳から65歳までは現役として年金保険料の支払いを続け、66歳から70歳に退職して年金受給を開始する、いわゆる『年金繰り下げ』を活用する方法があります。65歳時の年金支給額の上乗せと繰り下げ効果による『1カ月につき+0.7%の増額』により、70歳開始では60歳退職65歳年金開始の年金額の5割増し近くの年金を受け取ることができます。

年金には、『所得代替率』や『マクロ経済スライド』など、あまりなじみのない言葉がでてきます。詳しい内容は、ジブラルタ生命保険学校担当LCが訪問した際に、ぜひおたずねください。



### ◆ 講師紹介 ◆

三宅 俊哉

マーケティングディレクター  
ジブラルタ生命保険株式会社

生命保険協会認定  
ファイナンシャルプランナー

- モットー 何事にも、「おかげさまで」の気持ちを。
- 趣味 ゴルフ・ドライブ
- 好きな言葉 日々感謝

### \*\*\*\* コメント \*\*\*\*

公的年金制度は老後生活の柱ではありますが、少しでも早い時期に、ご自身とご家族の将来を見据え、自助努力など、時間を味方にした対策をされることをお勧めします。

# きょうこうひろば vol.5

皆さんからの  
声をご紹介します!!



気が付けば寒さが身に沁みる季節となりましたが気持ちは熱くしたいと思います！  
さて、「きょうこうひろば」も第5回となりました。今回は大好評でした、福祉事業の一環である  
“千葉ロッテマリーンズ主催試合野球観戦”に当選された先生からのお手紙をご紹介します♪

## 大迫力!大興奮!千葉ロッテの圧勝に大感激!



▲マリーンズファンの息子さんと  
野球観戦!!

息子は千葉ロッテマリーンズのファンで、何度か観戦させていただいているのですが、今回はバックネット裏の席でしたので、これまで観戦した席よりグラウンドが近く、審判の「ストライク!」というコールや選手の声もよく聞こえ、大迫力でした。

観戦したのは、ソフトバンクホークス戦でしたが、荻野選手の先頭打者ホームランに始まり、ロッテが大量得点を奪い勝利しました。息子と一緒に応援歌に合わせて、一生懸命応援させていただきました。

この度は、千葉ロッテマリーンズ主催試合を観戦させていただき、ありがとうございました。夏休みのよい思い出になりました。

(成田市立津富浦小学校 田口 勝也 先生)

NEWS!!

## 新たに“提携代理店担当者”誕生!!

この度、損害保険の提携代理店担当者が3名加わり、8つの代理店9名の担当者と提携することになりました。新たに訪問できる地域が増えましたので、今まで以上に教職員の皆様に寄り添い、顔の見える安心をお届けできると思います。ぜひお気軽にご相談ください。

たがみきょうたろう  
田上 恭太郎

担当地区  
我孫子市・柏市一部



株式会社ハート保険  
コンサルティング  
TEL:080-1153-5618

この度、我孫子市・柏市一部の担当となりました田上恭太郎と申します。「保険」という専門的で分かりにくいことを「分かりやすく」お客様に「最適な補償」と「親しみやすさ」をモットーに提案できればと思っております。教育という大切な職場で働くご多忙な皆様に、少しでもお役に立ちたい気持ちですのでよろしくお願いいたします。

なごし ゆうすけ  
名越 祐介

担当地区  
印西市



和幸工業株式会社  
車検のコバック  
TEL:090-4740-2925

この度、印西市の小・中学校を担当させて頂くことになりました、名越祐介と申します。先生方の安心・安全のカーライフをお守りする為、お車の保険に限らず車検・修理・钣金何でもご相談ください。お邪魔した際は是非お声掛けください!どうぞよろしくお願いいたします。

かんの だいき  
菅野 大輝

担当地区  
野田市



有限会社  
プラスサポート  
TEL:080-5470-0961

はじめまして!野田市内の小・中学校を担当致します、菅野大輝と申します。皆様におかれましては常日頃、児童・生徒の教育活動に邁進されていることと思います。そんな皆様の生活を保険の面からサポートしたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

提携代理店は、千葉教弘と提携し、教職員団体扱の自動車保険・火災保険を取扱い、販売ができる代理店です。新規のご相談から加入後のアフターフォローまでFace to faceで対応しますので、どうぞよろしくお願いいたします。



千葉教弘が発行している広報誌「きょうこう千葉」は、県内の公立小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校、幼稚園・こども園に発送しています。